

2019年6月16日（日）開催  
「海の森水上競技場」完成披露式典  
デモンストレーション

2019年6月24日  
「海の森水上競技場」完成記念レガッタ  
実行委員会

6月16日（日）に行われた「海の森水上競技場」完成披露式典（東京都主催）においてボートとカヌーのデモンストレーションが行われました。

ボートは、あらゆる艇種を幅広い年齢層の男女によるローイングを披露し、ボートの魅力を世間一般に広くアピールすることでした。NHK 刈屋富士雄アナウンサー（昭和58年早稲田大学漕艇部出身）による名調子の解説が効果的でした。

式典は10:00～10:45に行われ、その後半の10数分がボートとカヌーのデモンストレーションに割り当てられましたが、ボートは第1列にOxford、Cambridge、日本オリンピックのエイト3艇、第2列にクオド（舵付、舵なし～いずれも三菱シニア）、フォア（舵付～名古屋大学艇友会、舵なし～東京大学淡青会）、第3列にペア（舵付、舵なし～いずれも早稲田大学）、ダブルスカル（筑波大学、早稲田大学）、シングルスカル（慶應大学、立教大学）を配して、1分間隔のスタートで250mを漕ぎました。

当日は、早朝から強い西風が吹き荒れ水面は白波が立つほどのラフコンディション、デモンストレーションを企画通りに実施すべきかどうか懸念されましたが、審判艇やレスキュー艇を数台配して万が一の場合に対応ができる態勢を整えて実行することにしました。

風が強いためスタート地点で艇を並べるのに苦難がありましたが、何とかこなして柿落とし行事に華を添えることができたのではないかと思います。参加いただいたクルーおよびメンバーには厚くお礼申し上げます。

前日15日（土）は大雨の中、東京都担当部署によるこのデモンストレーションのリハーサルが行われました。急なお願いにも拘わらず東京工業大学、一橋大学、同志社大学のエイトおよび立教大学OBのシングルスカルに参加いただき感謝申し上げます。冷たい風が吹く中で長い時間水上に居ていただくことになり申し訳なく思いました。その後体調を崩された選手がいないことを願っています。

以上  
（文責：森正義）